

田村ひろゆきの 議会トーク!



■田村ひろゆきの自己紹介

1978年7月生まれ 45歳

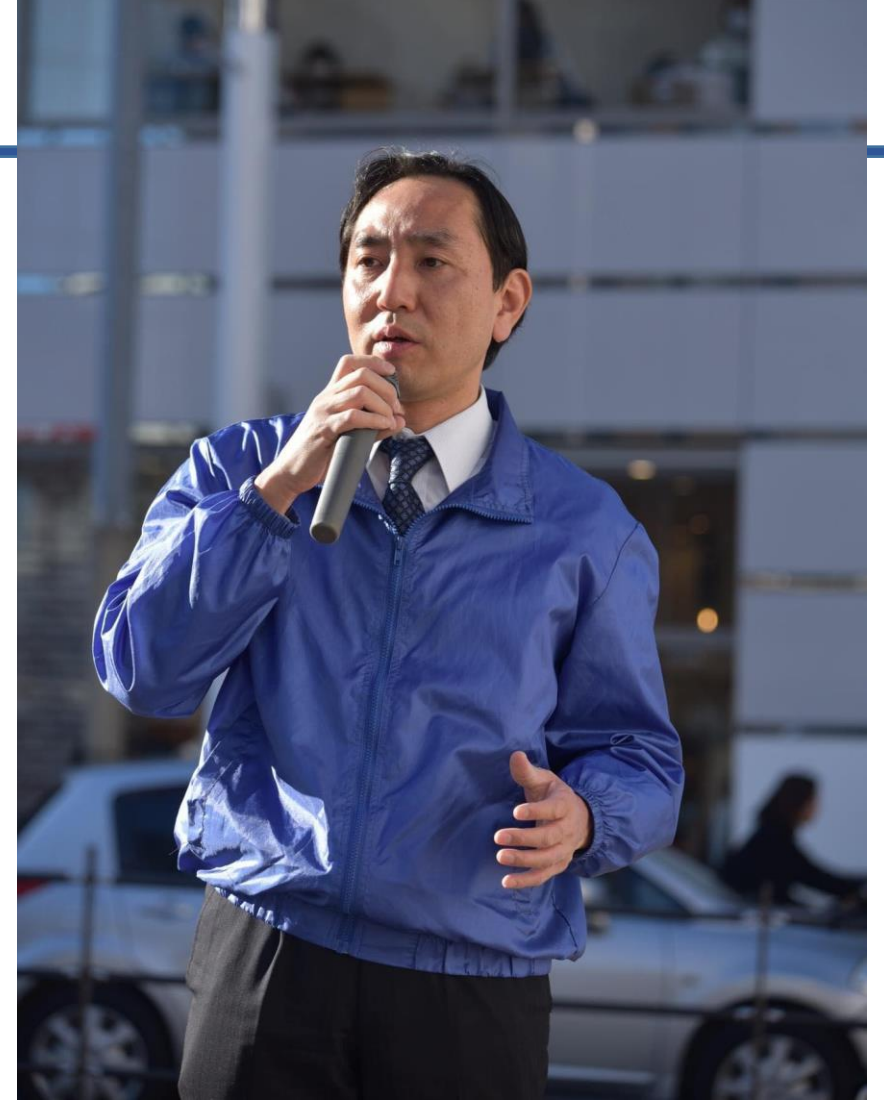
2018年12月の選挙で初当選

2022年12月の選挙で2期目当選

「徹底した情報公開」

「無所属を貫く」

などを基本姿勢として掲げる



SNSで日々情報発信中！

■ 1月1日、令和6年能登半島地震が発生

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします
被災されたすべての皆様に心からお見舞い申し上げます

<義援金箱設置場所> ※日本赤十字社に送金します

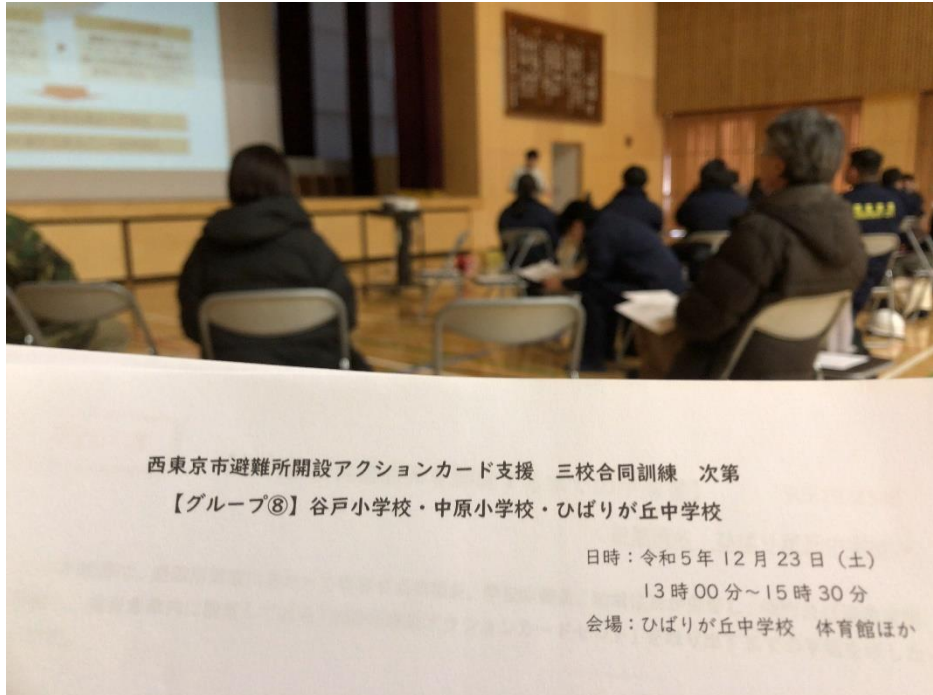
- ・田無庁舎(2階総合案内)
- ・保谷庁舎(防災・保谷保健福祉総合センター 1階 「福祉の相談窓口」内)

西東京市議会議員一同は、義援金30万円を送りました。

■西東京市で大地震が発生したら？

多摩東部地震では、西東京市の大半が**震度6強**を想定
＝能登半島地震でも多くの場所で観測された震度

西東京市では、**市内32か所の避難所**を開設予定だが・・・



昨年12/23の
避難所開設
訓練の様子

■各自ができる「備え」

理想は7日間、最低でも3日分の備えを
(例)

水 3リットル/日・人 × 3

携帯トイレ 5回分/日・人 × 3

その他、食品、薬、生活用品など 必要なものを



「東京備蓄ナビ」や「西東京市 防災情報」などを参考に

東京  備蓄ナビ

本日のトピック

- ◇学校給食費の無償化へ、西東京市も動くか？
- ◇異例の年2回「予備費」増額補正を問う
- ◇どうする？旧ひばりが丘中学校跡地
- ◇文教厚生委員会視察報告
- ◇PFASの検査及び対策に関する陳情ほか採決結果
- ◇平和を願って...ウクライナ、パレスチナ
- ◇その他、参加者の関心に応じて

■12月議会の一般質問は

今回の質問は以下の6点

詳細は田村ひろゆきのHPに

- ①情報発信力の強化について
- ②子ども・若者の政治的有効性感覚を育む取組について
- ③市民まつりについて
- ④保谷庁舎跡地の一時開放について
- ⑤旧ひばりが丘中学校の跡地活用について
- ⑥学校給食費の無償化について

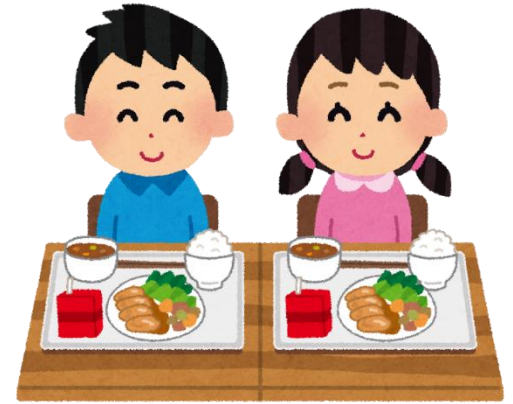


■学校給食費の無償化へ、西東京市も動くか？

小中学校の給食費無償化には**7億円超の財源**が必要
⇒市が単独で実施した場合の財政への影響が大きい

「中学校や、多子世帯対象など、**市として可能な範囲から実現できないか**」と主張

市長「国及び東京都の動向を注視する」



私が登壇する日に東京都が2分の1を補助するとの報道
「今こそ市が動く時！」と市長に迫る

他の自治体で動きが出ると予想 時期を逃さず決断を！

■異例の年2回「予備費」増額補正を問う

9月議会に続けて予備費を増額するという補正予算
予備費とは？災害など年度途中の予見できない支出に備える

大きな要因 キャッシュレス決済ポイント還元事業

当初1億6,975万5千円だったポイント付与分が期間中に不足。**予備費の充用と予算の流用で5,730万増やす。**
この結果、予備費残額は一時的に330万円に。

議会は事後承認するしかない

「当初の予算審査が形骸化する」と厳しく指摘
予算の適正な見積もりと執行管理を求める



■ どうする？旧ひばりが丘中学校跡地

解体後そのままになっている

谷戸小学校と谷戸第二小学校の近接配置の課題解決を図るための移転用地としての活用などが検討されているが・・・

周辺校の老朽化状況を踏まえ、学校用地としての**跡地活用の開始時期を令和16年度以降とする計画案が**

それまでの活用として、市内で閉鎖が続く**テニスコートや、ボール遊びができる広場などを提案**



■ 文教厚生委員会視察報告

兵庫県尼崎市 ユース交流センター

- ・「やりたいをやろう」令和元年10月オープン
- ・オープンラウンジ、音楽スタジオ、ホールなど
- ・自分自身でテーマを決め、調査活動をして市長にプレゼンし、課題解決に向け活動する「ユースカウンスル」という取組



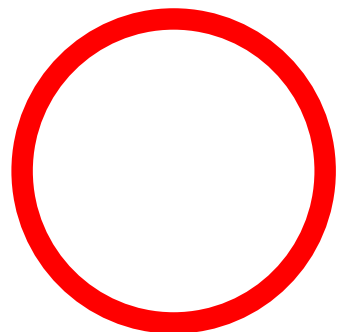
大阪府堺市 ひとり親家庭応援フードパントリー事業

- ・働いて収入が増えたが手当が削られたという方を対象
- ・お金を給付はできないが、応援の気持ちを伝えたいという趣旨
- ・相談につなげ、ひとり親の不安や孤独感を解消する目的

■賛否が割れた陳情の採決結果①

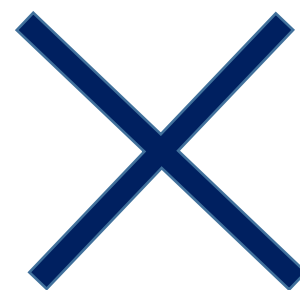
陳情第19号 高齢者補聴器購入費の助成等を求める陳情

購入費助成と、西東京市医師会と協力し高齢者の聴覚検診の実施を求めるもの。



賛成 10

共産3、維国2、ネット2、
無所属3(納田・長井・田村)



反対 17

自民7、公明5、立憲4、
無所属1(小峰)

⇒賛成少数で**不採択**

反対側の主張は？

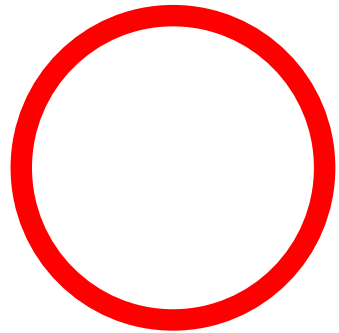
聴覚検診や医師によるアフターフォローをできるかどうか。聴覚検診を実施した場合の外来診療への影響の懸念や、市内で認定を受けた補聴器販売店の数に課題があり、**時期尚早**。

■賛否が割れた陳情の採決結果②

陳情第26号 有機フッ素化合物(PFAS)の検査及び対策に関する陳情

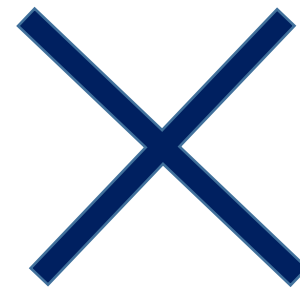
以下の4点を求める内容

- ①高濃度のPFAS値が出た水源井戸を使わない
- ②地下水・井戸水検査をして結果を公表
- ③子ども・市民の血液検査を国・東京都の責任で実施するように求める
- ④横田基地への立入調査を国に要望



賛成 8

共産3、ネット2、
無所属3(納田・長井・田村)



反対 19

自民7、公明5、立憲4、
維国2、無所属1(小峰)

⇒賛成少数で**不採択**

主な論点は「結果の公表」

■ 平和を願って...

12月14日

ウクライナ避難民の方をお招きして
の議員研修を実施

戦争が始まり、列車で避難した話
どれほど恐ろしかっただろうか...と
西東京市でも受け入れをサポート



12月19日

「パレスチナ紛争の人道적停戦を求める決議」
議員提出議案として提出され、全会一致で成立

議会トーク!

これからも続けていきます

